

市民病院広報 第13号

竜んおとし子



— 目 次 —

- 表紙（木ヶ津千灯籠春まつり） 1
- 新年度抱負 2
- 医師紹介 3～5
- 新人紹介 6～8
- 発熱について（小児科医師） 9
- 外来診療担当表 10

平成19年5月15日

発行 平戸市民病院
平戸市草積町1158-1

TEL 0950-28-1113
FAX 0950-28-0800

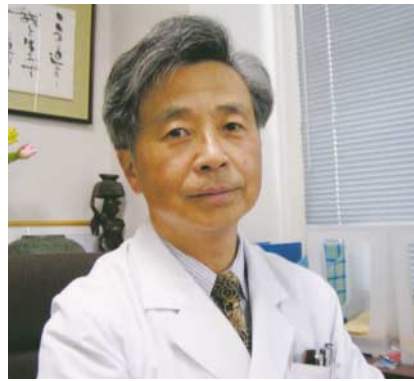
<http://www.city.hirado.nagasaki.jp/shiminbyo>

編集 広報委員会

新しい年度が

始まるにあたって・・・

平戸市民病院長 押淵 徹



平戸市民病院はその誕生から十二年目を

迎えました。その間めまぐるしく変化する

保健・医療・福祉政策の流れに沿って、平戸

市民の方々の健康づくり(健康の維持・増進)

の拠点として運営してまいりました。国の

財政危機、超高齢社会の到来、日本経済の

減速化、長期化する不景気から、これまで

以上に病院運営には困難が予測されますが、

市民の皆様と共に考え、共に行動し、紐差

病院時代から一貫して実施してまいりまし

た「市民の健康づくり」の拠点として運営

して行きたいと思えます。

【今年度は病院運営形態の改革】

昭和三十五年に発足した国民皆保険制度は時代の流れに合わなくなり制度の改革が迫られています。この四十年間の間に疾病構造が大きく変化し、国民経済も様変わりし国民生活の変化が生じた事に併せた改革が急務となつてまいりました。わが平戸市民病院もこれらの改革に即応する必要に迫られております。今年度は市民の皆様および平戸市議会の理解を得て平成二十年度からの新たなスタートに向けた準備期間と致します。

【元気老人の創出】

平戸市は高齢化率(六十五歳以上の方が全人口に占める割合)は三十%に達しております。子供さんの生まれる数の減少、働く職場が少ないなどの要因で高齢者を支える青壮年層が少ない社会になっております。子供さんが生まれ育て易い環境整備、若者の職場を作る努力も必要です。しかし、高齢者が青壮年層の方々に介護を受けなくても生活が出来れば老後の心配は軽減される

こととなります。平戸市民病院は、紐差病院時代の昭和六十年から「元気老人の創出」を合言葉に、健康づくり(健診受診、生活習慣の是正、病気を未然に防ぐ、病気が重症化しないよう定期通院を心がける)を市民の皆様と呼びかけてまいりました。そうして二十年経ちましたが、その結果、私たち平戸市民の一人当たりの医療費は、長崎県内でも低い位置にありますし、何よりも健診受診を心がけられる方々は、介護保険を使って介護サービスを受けることになつても介護度重症度が低く、したがって平戸市の介護保険財政の安定をもたらしております。長崎県内の方々と比べ一人当たりの介護保険料は、低く設定できております。元気で、青壮年層へ介護負担をかける方が少ない高齢者が多い地域という事がいえます。平成二十年から国の保健政策が変わります(特定健診・特定保健指導)が、その骨子にこれらの取り組みが盛り込まれております。全国に先駆け取り組んできた市民の皆様(一人一人が健康づくりに心がけ支え合う精神)の成果です。ところで高齢化率からみると

平戸市は日本の二十年先を歩んでいることになりす。私たちが築き上げた健康づくり政策「元氣老人の創出」が日本全土に広まれば、高齢社会の到来への備えは心配いらないという事が言えます。

【診療陣の充実】

内科、外科、整形外科、眼科、小児科、それぞれ質の高い医療が提供できる体制が整いました。整形外科には小林誠先生、眼科には尾崎秀先生を新たに迎え入れました。平成十七年四月から池田柀一先生、賀来俊先生を迎え入れ、飛躍的な内科診療の充実がはかられました。この年には更に強固な支援（長崎大学へき地病院再生支援・教育機構）があり、北松浦半島の中では充実した診療体制が出来ております。長崎大学の支援を受け飛躍的な診療体制の充実がはかられたのと同時に、これからの日本の医療を担う新進気鋭の医師に高齢社会の診療現場を学んでもらい、これからの日本の医療を担う医師として平戸から羽ばたいてもらうこととなります。ところで、高齢社会では

特に求められる診療科の一つに整形外科が挙げられます。医師の育成を計る新臨床研修医が発足して、全国各地で急激な医師不足事態が生じ、このあおりを受け平成十七年四月から整形外科の窓口を閉じなければならぬ事態となり、市民の皆様には残念な思いをさせました。関係各方面に呼びかけてまいりました結果、経験豊かな整形外科専門医師、小林誠先生をお迎えする事が出来ました。小林先生には大いに期待するところです。

【診療機器の整備】

今年度中に長年の懸案事項でありましたMRI(超伝導核磁気共鳴診断装置)を設置いたします。これにより脳病変診断・整形外科診断をはじめとする諸臓器の診断がより正確に出来る様になります。

今年度もこれまで以上に職員が一丸となつて、市民の皆様方の健康づくりの拠点として運営に努める所存です。

【へき地病院再生支援・教育機構】 平戸国際ワークショップ開催

「医療現場での教育指導法」と題して昨年引き続きカナダからトロント大学のヘレン・バディ教授を迎えて開催されました。



はじめまして 市民の皆様お世話になります



小林 誠 医師
こばやし まこと 整形外科

- ① 干支・寅年
- ③ 座右の銘 特になし
- ④ 趣味・水泳、読書、料理

- ① 干支
- ② 星座
- ③ 座右の銘
- ④ 趣味

今回待望の常勤の整形外科に小林先生を迎え診療体制がさらに充実します。放射線科、リハビリ科、看護科には、新しい若い力が入って来ました。定期異動により職員スタッフも変わっています。今回は盛だくさんにご紹介します。



折出 光敏 医師
おりで みつとし 整形外科

- ① 寅年
- ② てんびん座
- ③ 食う、寝る、寝る
- ④ 魚釣り

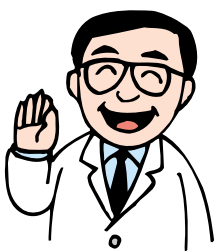
小樽生まれで函館育ち、信州の病院で二十五年勤務し、島が好きでその後は対馬、五島とまわって今年四月から平戸に赴任して来ました。

平戸は良いところですね。ちよつと生活には不便なところもありますがよろしくお願ひします。



折出先生は、大島診療所の所長をされており毎週水曜日の整形外科外来を担当いたします。

健康とは、「食う、寝る、寝る」ことと見つけた。 「食う」とは、食事などの制限もなく好きなものを食べ、経済的にも食べられること。「寝る」とは、痛みや心配事もなく、安眠できること。「寝る」とは色気でもあり、家族や地域、ひいては地球への愛情を持てること。これができた一日は健康な一日であり、皆様に、こんな健康な日々を増やすことが我々の仕事と考えています。





尾崎 秀 医師
おざき しゅう 眼科医

① 干支：辰年の早生まれ

② 星座：やぎ座

③ 座右の銘：笑う門には福来る

④ 趣味：音楽（ソウル・ブルース・ジャズなど）、テニス（下手です・・）

最近こつていること：地産地消、eco

はじめまして。眼科医の尾崎です。今年三月までは広島県呉市（近年、海猿や男たちの大和などの舞台として話題の観光地です）で働いていました。ここ平戸市民病院が五つ目の勤務病

院です。

この度、平戸に来たのは初めてでしたが、海や山が綺麗で、なんといつても魚が美味しい！！うで湯・あし湯が気持ちいい！！びっくりしました・・。

ただ、人口が少ないせいかわ、今まで勤めた病院に比べ眼科を受診される患者様の人数はやや少ないようです。しかしその分、患者様が今何で困っているのかを充分聞かせていただいたり、治療のことを説明させていただいたりすることに、今までよりも時間をかけることができ、これまで僕が他の病院でおこなってきた医療より、さらに患者様の満足度の高いものが提供できるのではないかと考えています。眼科医が一人と言う事で、できる治療には限りがあります（手術によっては眼科医が二人以上必要な術式や特殊な機械が必要

な治療があります）が、来院して

いただける患者様には現時点での最高の医療を提供していけるよう精一杯がんばっています。と思っております。

目の事で困っていること、不安なこと（見えにくい、目が赤くなる、目やにがでる、飛び物が見える、糖尿病があるので心配だ・・など）のある方は気軽に相談下さい。



福田 祥子 医師
ふくだ しょうこ 内科医

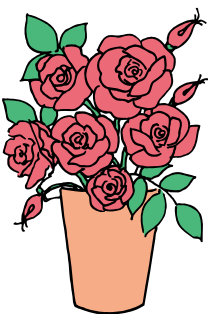
① 巳年

② かに座

③ 一期一会

④ 知らない場所に行くこと
体を動かすこと全般

平成十六年 大分大学医学部を卒業し、故郷である長崎に帰ってきました。これまで内科全般の研修を行ってきましたが、今後は消化器内科を専門として勉強していきます。平戸へは、長崎大学のへき地病院再生支援プログラムにて派遣となり、生まれて初めてやってきました。豊かで美しい自然と温かい人々に囲まれ、毎日楽しく勉強させて頂いています。まだまだ未熟なためご迷惑をおかけすることもありますが精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。





田中 邦治 放射線技師
たなか くにはる

- ① 丑年
- ② おひつじ座
- ③ 明日は明日の風が吹く
- ④ ソフトボール、ウォーキング

はじめまして。四月より勤務しています。出身は長崎市で十八年間住んでいました。その後、広島、愛媛、福岡を転々とし、平戸に参りました。一人暮らしで、家事の大変さを痛感しています。以前勤務した病院にはない装置もあり、操作法を懸命に覚えているところです。一日も早く仕事に慣れ、質の高い検査画像を提供し、市民の皆様の健

康づくりに貢献していきます。よろしくお願ひします。



中ノ瀬将造 作業療法士
なかのせ しょうぞう

- ① とり年
- ② 乙女座
- ③ 弱さを絆に
- ④ 犬の散歩

はじめまして。今年から平戸市民病院で作業療法士として勤務させていただく中ノ瀬将造です。平戸は初めてであり、また新人でもありますので皆様にご迷惑をかけると思いますがよろしくお願ひいたします。



高尾 千絵 理学療法士
たかお ちえ

- ① 子年
- ② ふたご座
- ③ なせばなる
- ④ バレーボール

私は佐賀県出身の社会人の一年生です。在学中に平戸市民病院で実習させていただき、地域リハビリテーションや医療・保健・福祉の連携に関心を持ちました。理学療法士としての知識はもちろんのこと、この病院でしか学ぶことができないことを学習したいと思います。また、社会人としても未熟者ですので、様々なことを経験していきたいなが

ら成長していきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。



村上寿美代 看護師
むらかみ すみよ

- ① 牛年
- ② ふたご座
- ③ 以心伝心
- ④ 料理

平成十九年四月一日より市民病院で勤務させて頂くことになりました。早く仕事を覚えて、皆様のお役に立てる様頑張ります。





近藤 由佳 理学療法士
こんどう ゆか

- ① うさぎ年
- ② うお座
- ③ 笑う世間に鬼はなし
- ④ スノーボード

はじめまして。今年三月まで久留米市の聖マリア病院で働いていましたが、縁あって市民病院で一緒に仕事をさせていただきましたことになりました。

実は元々平戸の出身なのですが、患者さんを取り巻く平戸の地域性については、まだまだ無知な部分が多く、しばらくは皆さんから手取り足取り教えていただくかなくてはなりません。ご迷惑をおかけしますが、平戸の

大海原のような広い心と、生月大橋のような長い目で受け入れていただけたら嬉しいです。皆さんどうかよろしくお願いします。



小北 優子 看護師
こぎた ゆうこ

- ① 辰年
- ② おひつじ座
- ③ 一日一善
- ④ 特になし

勤務して一ヶ月が経ちました。笑顔をお忘れず頑張っていこうと思います。みなさんよろしくお願ひします。



嶋田 教子 看護師
しまだ きょうこ

- ① 子年
- ② いて座
- ③ 継続は力なり
- ④ トールペイント 月に二回素敵な先生に教えてもらっています。

今回、生月病院から異動となりました。看護師十年目を迎える改めて看護について考える良い機会が出来たことを感謝しています。初心をお忘れず安心して満足していただける看護を目指してがんばります。



前田 知佳 看護師
まえだ ちか

- ① 亥年
- ② てんびん座
- ③ なせばなる
- ④ バレーボール、ダイエット

生月病院から異動になった前田知佳です。外来勤務ということで戸惑いもありましたが違う分野の学びがあるのではないかと今は思っています。外来での看護師の関わり患者様の接し方今まで学び得なかったことをこれから学んでいこうかと思っています。よろしくお願ひします。



吉住 龍三 事務長
よしずみ りゅうぞう

- ① 亥年
- ② うお座
- ③ 「自ら計らわず」
- ④ ソフトテニス、ビデオ撮影・編集、読書

この度の異動で勤務することになりました吉住です。市役所に入り約三十年程になりますが、病院事業は初めてで、毎日新鮮な緊張感の中で仕事をさせていたただいております。

財政破綻した「夕張市」でご存知のように、地方自治体を取り巻く状況は大変厳しく、自治体病院の経営状況も非常に厳し

いものがありますが、地域医療の拠点施設として皆様の健康増進を図るため、微力ですが努力して参りますのでよろしくお願ひします。



濱野 節子 主査
はまの せつこ

- ① 寅年
- ② おひつじ座
- ③ 失敗は成功のもと
- ④ 読書

保健福祉課から異動してきました濱野です。「はじめまして」と言うよりは「ただいま」と言ったほうが良いのではないのでしょうか。紐差病院以来十一年ぶりに帰ってきました。懐かし



大谷 美和 管理栄養士
おおたに みわ

- ① 丑年
- ② かに座
- ③ 継続は力なり
- ④ エコクラブト

四月より平戸市民病院の栄養士となりました。以前は隣のサン・ケア平戸で七年間勤めましたが住民の皆様とのふれあいの機会も多く、基本健診では皆様にお会いできるのが楽しみでした。病院勤務は分からない事がいっぱいですが、患者様のお

ったです。病院の事務は初めてでご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。



池田小百合 看護師
いけだ さゆり

- ① 辰年
- ② ふたご座
- ③ 一生懸命
- ④ クラブトハンド(籠づくり)

今回の人事異動で三年ぶりに市民病院の一般病棟で勤務することになりました。今はただ、患者様を覚えることと業務に慣れることで精一杯です。

早く仕事を覚え、市民の皆様のお役に立てるようがんばりたいと思ひます。

一人お一人に合った栄養管理ができるよう頑張ります。これからもよろしくお願ひします。

小児の発熱と

解熱剤の使用について

「あわてるな熱はすぐにはさからない」

小児科 土井 知己



こども（特に乳幼児）はよく熱を出します。集団生活をはじめた頃などは力ゼをひきながら成長していくと言っても過言ではないくらいです。ついさつきまで機嫌よく遊

んでいた子供の元気が急になくなったり、熱をだすことはよくあります。子どもさんが時として高熱を出してあわてた経験はありませんか？熱との上手なつき合い方を知っているといざという時にあわてなくてすむのではないでしょうか。

＜子どもが熱を出す病気の多くは慌てる必要はありません＞

熱の高さと病気の重さは関係ありません。高熱が続いた時に心配されるのは、頭がおかしくならないだろうかということではないでしょうか。たしかに四十一・一℃の熱が続くと、わずかに脳に影響すると言われています。しかし、体温調節中枢に異常がなければ四十一℃を超えることはありません。

したがって、発熱による脳への影響を心配する必要がないのです。いわゆる力ゼによる発熱は、頭・脳に関してはまず問題をおこさないと思っして下さい。例外として脳炎や髄膜炎、熱中症などの

病気による発熱があげられます。とくにぐったりしている、目つきや言動がおかしい、やたら吐く、四十五℃以上の熱が続くなどの症状がある時は早急に受診する必要があります。また、生後三ヶ月未満での三十八℃以上の熱は、敗血症や髄膜炎などの重大な病気の熱である場合があります。早めに対応できる病院を受診する必要があります。

＜感染に対して身体を守る反応（生体防御反応）としての発熱＞

ウイルスや細菌による感染症にかかった時に体温が上昇すると、免疫物質の働きが活性化され、生体の抵抗力が高まるので、ウイルスや細菌の増殖が抑えられるということが知られています。三十八℃～三十九℃で病原体の勢いが弱まるとされています。つまり、発熱は、熱に弱いウイルスや細菌を退治するための生体の防御反応であり、病気のものではないのです。したがって、発熱に対する処置を急ぐ必要はあまりないと考えられます。いたずらに解熱剤を投与することは、体に本来備わった大切な働きを邪魔することになります。結果としてウイルスや細菌の味方をする事になり、かえって病気を悪化させる、治りを遅くすることになりかねません。実際、ウサギに解熱剤を「与える群」と「与えない群」に分ける実験では、！細菌感染させた場合「与える群」のウサギの体内には「与えない群」の五～十倍もの細菌が認められた。また、「与えない群」のウサギの死亡率が三割以下だったのに対して、「与える群」は、一〇〇％死亡した。「ウイルス感染させた場合」「与える群」のウサギの体内には、「与えない群」の百～千倍ものウイルスが認められた。

また、「与える群」の死亡率が、「与えない群」の四倍以上に増えた。との結果報告があります。

＜解熱剤について＞

熱が出て解熱剤は原則として使用する必要がありません。ただし、頭や耳や関節などを痛がつてきつそうにしている時、不安や興奮で安静を保てない時や眠れないときなどは、対症的（鎮痛・鎮静を目的）に三十八・五℃以上を目安に、一日二回位までは使用してもよいと思います。子どもの解熱剤としては、比較的安全とされるアセトアミノフェン（アンヒバ座薬、カロナールなど）あるいはイブプロフェン（ブルフェンなど）を使用して下さい。

＜熱がでたら＞

発熱時には安静を保ち、水分補給を心掛け、睡眠が十分とれるように配慮して下さい。嫌がらなければ頭部以外に首の横、脇の下、股のところを冷やすのも一つの方法です。また、三十℃程度のぬるま湯で、タオルかスポンジで軽くたたいたたり、こすったりするほうほうもありません。（一度に三十分以上はやらないほうがよい。二時間以内に繰り返さない。三十八℃になったら中止する。）食事は脂肪を少なくして、カロリーと蛋白質の多いものを消化が良いように調理して与えて下さい。室温は二十～二十五℃、湿度は六十～七十％ぐらいが適当です。

熱があっても元気な様子であれば普通は心配いりませんが、「いつもの様子と違う」と感じられる症状が見られた時には、迷わず早めに小児専門医に受診されるか、ご相談下さい。

平戸市民病院外来診療医担当表 (平成19年5月1日現在)

診療科	医師	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	池田	診察	診察	(病棟)	診察	(病棟)
	賀来	(病棟)	診察	診察	診察	(病棟)
	飯野	診察	診察	(病棟)	新・急患	診察
	戸川	(病棟)	新・急患	診察	診察	診察
	中桶	新・急患	つけかえ	カメラ つけかえ	つけかえ	新・急患
	河越 (長崎大学)	(病棟)	つけかえ	(病棟)	(病棟)	新・急患
	福田 (長崎大学)	つけかえ	(病棟)	新・急患	(病棟)	つけかえ
神経内科	調 (長崎大学教授)					診察

*「新・急患」担当は午後も外来診療いたします

診療科	医師	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
外科	押淵	診察	診察	カメラ	診察	(病棟)
	北島	カメラ	カメラ	診察	カメラ	カメラ
	北島(午後)	手術又は検査	手術又は検査	(病棟)	手術又は検査	診察・つけかえ

*第3水曜日午後 山下生月病院長診察、大腸ファイバー(CF)

診療科	医師	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
整形外科	小林	診察	(病棟)	(病棟)	診察	(病棟)
	派遣医師		診察	診察		

*火曜日は長崎労災病院派遣医師、水曜日は折出大島診療所長の整形外科の診療となります

診療科	医師	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
眼科	尾崎	診察	診察	診察	診察	診察

診療科	医師	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
小児科	土井	診察	診察	診察	診察	診察

*午後は健診、予防接種等で不在のことがあります

- 受付時間 午前7時45分～11時00分・午後1時30分～5時00分
- 診察時間 午前8時30分～午後5時15分
- 急患は休日・夜間等いつでも受付ます

【患者様ご紹介連絡先】
平戸市民病院
0950-28-1113